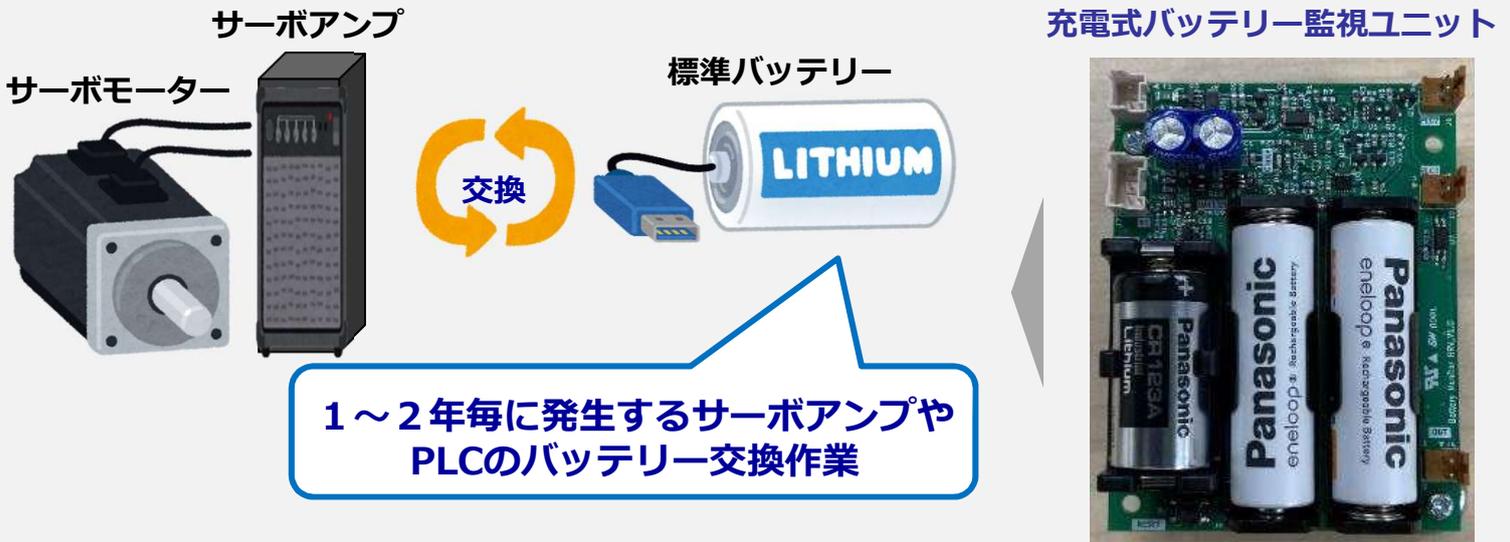


保全負荷軽減 のご提案！

作業工数
削減

バッテリー
費用削減

省エネ



バッテリー交換に掛かる手間は仕方ないと諦めていませんか？

バッテリー交換が長期間不要になります！

本ユニットをお勧めするお客様

生産設備の大事な**データ**が消失しないよう、
機器のバッテリー残量に注意して保全に取り組む方々

現場(例)	加工設備	搬送設備	組立設備
イメージ図			
	サーボモーター／アンプを 使用した加工設備など	PLCを使用した 搬送設備など	ロボットコントローラを 使用した組立設備など
データ	モーターの回転や原点復 帰位置などのパラメータ	コンベア速度や停止を制 御するラダープログラム	ロボット動作を登録した ティーチングデータ

上記の**データ**消失は生産停止に繋がることから、
機器のバッテリー交換は重要な保全業務となっています！

ユーザー様の声

某自動車関連工場様

保全部門
管理者様

導入前の課題

- 故障を警戒して非生産日も設備の電源を落とせない
- 非生産日の設備待機電源に掛かるコスト

導入の効果

- 休日明けの生産停止の心配が無くなった
- 設備待機電源の消費電力を削減できた

保全部門
実務者様

導入前の課題

- サーボアンプ毎の予備バッテリー在庫管理の負荷
- 生産終了後のバッテリー交換作業に掛かる負荷

導入の効果

- 市販の電池を一定量保有しておくだけで良くなった
- バッテリー交換作業が長期間不要になった

Before

使っているサーボアンプの機種が多いため、
予備バッテリーの調達と管理が大変...



アンプ1台あたり
約3,000円
(1~2年交換)



After

バッテリーを統一

アンプ1台~n台で
約2,000円
(長期間交換不要)

Before

1~2年毎と決めてバッテリー交換しており、
残量をムダにして勿体ない...



After

充電バッテリーは
ムダがなく、
環境にもやさしい

しかも、自動充電!

Before

サーボアンプの台数が多いため、
バッテリー交換に多くの工数を要している...



After

バッテリー交換
長期不要

作業工数ZEROへ!

Before

バッテリー低下によるデータ消失が怖いため、
設備の電源を落とせない...



After

常に充電
バックアップ
もあり

カーボンニュートラル
にも貢献!

是非、上記メリットを
ご享受下さい!



活用概要図

【例】サーボモータを使用する加工設備の場合



構成品一覧

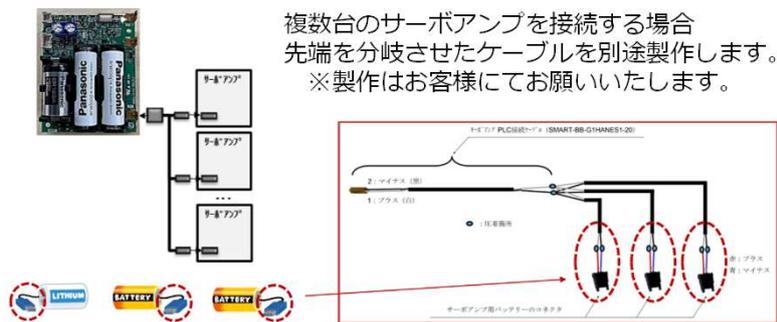
本ユニットは下表の品目単位にご提供します。

No.	品名	写真	型番	備考
①	充電式バッテリー監視ユニット (3.6V出力)		SMART-BB-HRV3.6-G1FD1	
②	充電式バッテリー監視ユニット (6.0V出力)		SMART-BB-HRV6.0-G1FD1	
③	CTクランプ充電ケーブル		HRV-CABLE-30-FBB	3.0m コネクタ：白
④	充電デジチェーンケーブル		HRV-DSY-CABLE-015	0.15m コネクタ：白
⑤	PLC出力デジチェーンケーブル		PLC-DSY-CABLE-015	0.15m コネクタ：茶
⑥	サーボアンプPLC接続ケーブル		SMART-BB-G1HANES1-20	2.0m コネクタ：茶
⑦	非充電バッテリー (CR123A)		CR123A	Panasonic製
⑧	充電バッテリー (eneloop)		BK-3MCD	Panasonic製
⑨	CTクランプ (φ10)		CTL-10-3FC	U_RD製
⑩	CTクランプ (φ16)		CTL-16-3FC	U_RD製
⑪	CTクランプ (φ24)		CTL-24-3FC	U_RD製
⑫	USB電源		AD-F050P200	アコン製
⑬	USB充電ケーブル		USB-CABLE-20-FBB	2.0m コネクタ：白

取り付けについて



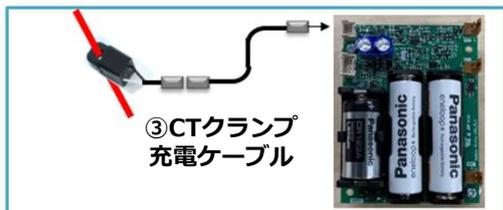
複数サーボアンプ接続



eneloop充電パターン

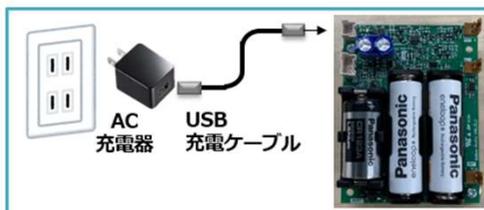
■パターンA

eneloop充電ケーブル (CTクランプ式)
・制御盤内の電源線にCTクランプして充電



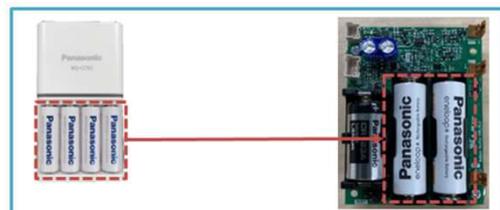
■パターンB

eneloop充電ケーブル (USB電源式)
・USB電源から充電



■パターンC

充電後のeneloopを装着
・専用充電器にてeneloopを充電後、
本製品へ装着し使用



標準接続

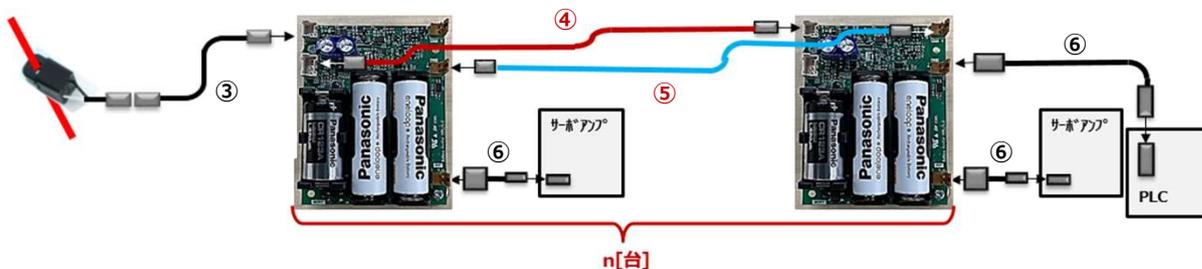


- ③CTクランプ充電ケーブル
- ④充電デジチェーンケーブル
- ⑤PLCデジチェーンケーブル
- ⑥サーボアンプPLC接続ケーブル

※1カ所のCTクランプからn[台]を充電する場合に
④でユニット間を接続します。

※n[台]から1台のPLCへ信号出力する場合に
⑤でユニット間を接続します。

デジチェーン接続



◆本製品のお問合せ先

tdi グループ
TDIプロダクトソリューション株式会社

営業グループ

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2-5-5
住友不動産新横浜ビル7F

TEL 045-474-1351

MAIL : tdips-sales-nc@g.tdi.co.jp

URL : <https://www.tdips.co.jp/>